

千葉大学医学部附属病院にて変形性膝関節症と診断された患者の皆様、ご家族の皆様へ

2025年12月25日

整形外科

整形外科では、「骨棘判定を目的とした膝関節単純 X 線撮像条件の標準化」に関する研究を行っており、以下に示す方の画像データおよび診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に画像データおよび診療情報等を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

「2002年1月1日～2025年12月24日までに整形外科で変形性膝関節症と診断された方」の2025年12月24日までの診療情報を利用する。

1. 研究課題名

「骨棘判定を目的とした膝関節単純 X 線撮像条件の標準化」

2. 研究期間

承認日～2027年3月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

本研究は、膝の変形性関節症がどのように進行していくのかについて、画像データを用いて調べることを目的としています。

変形性膝関節症は、年齢とともに膝の軟骨がすり減ったり、骨のふちに骨棘（こつきょく）と呼ばれる小さな骨の出っ張りができたりすることで、痛みや動かしにくさが生じる病気です。近年、変形性関節症と診断される前の段階であっても、膝の中央部分（顆間：かかん）にできる骨棘が、将来的な病気の進行と関係している可能性が指摘されています。

骨棘の状態を詳しく調べるには CT 検査が有用ですが、CT はすべての患者さんに頻繁に行える検査ではありません。一方、膝のレントゲン検査は日常診療で広く行われており、顆間を写す特殊なレントゲン撮影（顆間窩撮影）では、顆間にできた骨棘が確認できる場合があります。しかし、こ

の撮影方法で顆間の骨棘がどの程度確認できているのか、また CT で確認される骨棘とどのような関係にあるのかについては、これまで十分に調べられていません。

そこで本研究では、診療の目的で撮影された膝のレントゲン画像（顆間窩撮影）および CT 画像を用いて、顆間にできた骨棘に注目し、レントゲン画像でどのように写っているかを比較・解析します。

本研究で使用する画像や診療情報は、すべて通常の診療の中で取得されたもののみであり、研究のために新たな検査や画像撮影を行うことはありません。また、氏名やカルテ番号など、個人を直接特定できる情報は削除し、研究用の番号に置き換えた上で解析を行います。

なお、本研究で得られた結果は、将来、顆間の骨棘に注目することで変形性膝関節症の進行をより早い段階で把握するための研究や、レントゲン画像の評価方法の改善に役立つことが期待されます。

本研究において、情報が千葉大学以外の研究機関や国外に提供されることはありません。

4. 研究に用いる情報の種類

本研究で使用する主な情報は以下のとおりです。

- ・ 診療の目的で撮影された膝関節のレントゲン画像および CT 画像
- ・ 診療録に記載されている年齢、性別、診断名、診察日、治療経過などの基本的な診療情報

5. 研究組織（情報を利用する者の範囲）

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：千葉大学予防医学センター 運動器疼痛疾患学教室 教授 佐粧 孝久

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院整形外科において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究に関する相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

整形外科 医師 田山 将暉

043（222）7171 内線5304